



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況(非連結)

平成20年2月15日

上場会社名 ディービーエックス株式会社 上場取引所 JASDAQ
 コード番号 3079 URL <http://www.dvx.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若林 誠
 問合せ先責任者 (役職名) IR・広報室長 (氏名) 田島 恵美子 TEL (03) 5985-6827

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

当社は、平成19年4月25日に株式会社ジャスダック証券取引所へ上場しており、平成19年3月期第3四半期は業績の開示を行っていないため、前年同四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20年3月期第3四半期	8,601 (―)	275 (―)	269 (―)	154 (―)
19年3月期第3四半期	― (―)	― (―)	― (―)	― (―)
19年3月期	9,911	364	364	193

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	233 33	228 58
19年3月期第3四半期	― ―	― ―
19年3月期	360 35	― ―

(注) 平成19年3月期第3四半期及び平成19年3月期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、ストックオプション制度導入に伴う新株予約権の残高がありますが、当社株式は平成19年3月31日時点において非上場であり、期中平均株価を把握できないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	5,274	1,580	30.0	2,336 93
19年3月期第3四半期	―	―	―	― ―
19年3月期	4,781	1,048	21.9	1,948 42

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	195	△116	57	1,487
19年3月期第3四半期	―	―	―	―
19年3月期	276	△117	0	1,352

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
(基準日)	第3四半期末	
	円	銭
19年3月期第3四半期	—	—
20年3月期第3四半期	—	—

3. 平成20年3月期の業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	11,460	15.6	427	17.3	420	15.4	228	18.0	342	89

(注) 1株当たり当期純利益は、ジャスダック証券取引所上場に際して行った公募増資による普通株式130,000株及びオーバーアロットメントによる売出しに伴う第三者割当増資による普通株式5,200株並びにストックオプションの権利行使による普通株式3,200株を加算した予定期末発行済株式数を676,400株と想定した場合の期中平均株式数により算出しております。

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、当社の事業を取り巻く経済環境、市場動向等の様々な要因により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の増加などにより、概ね順調に推移したものの、米国におけるサブプライムローン問題や原油価格の高騰、急激な円高等により景気の先行き是不透明感が増しております。

国内の医療機器業界では、引き続き医療費抑制を目的とした医療制度改革が進められております。これにより当社の顧客である医療機関での経営効率化への取り組みも一段と本格化し、設備投資の抑制や見直しが行われるなど、医療機器業界におきましては引き続き厳しい経営環境となりました。また、グローバル市場においても米国企業をはじめとしたM&A等による商品開発競争が激化しております。

このような情勢のもと、当社では、9月に群馬営業所と八王子営業所を開設し、営業基本戦略である地域密着型営業を積極的に推進してまいりました。さらに、大阪営業所の営業とサポート体制を強化することで全国販売体制の充実をはかりました。このように、営業所網を充実させることで、顧客ニーズを現場で捉え、よりきめ細やかな医療現場のニーズにあったサービスを提供することに注力いたしました。

これらの結果、当第3四半期(平成19年10月～12月)の業績は売上高3,006百万円、営業利益112百万円、経常利益130百万円、四半期純利益76百万円となりました。

事業区分別の売上状況としては、不整脈事業では電極カテーテル、ICD(植込み型除細動器)、心臓ペースメーカ等の売上が順調に推移し2,583百万円(売上高構成比86.0%)、虚血事業ではバルーンカテーテル関連商品が好調に推移し413百万円(売上高構成比13.7%)、その他では8百万円(売上高構成比0.3%)となりました。

第3四半期までの累計(平成19年4月～12月)では、売上高8,601百万円、営業利益275百万円、経常利益269百万円、純利益154百万円となりました。

事業区分別の売上状況は、不整脈事業は7,475百万円(売上高構成比86.9%)、虚血事業では1,103百万円(売上高構成比12.8%)、その他では22百万円(売上高構成比0.3%)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は、前事業年度末と比較して493百万円増加し、5,274百万円となりました。また、純資産につきましては、前事業年度末と比較して532百万円増加し、1,580百万円となりました。

当第3四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は1,487百万円となり、前事業年度末に比べて135百万円の増加となりました。資金が増加した主な要因は、以下のキャッシュ・フローによるものです。

営業活動により得られた資金は195百万円となりました。これは主に税引前四半期純利益269百万円に加え、仕入債務の増加183百万円等の収入要因があった一方、売上債権の増加135百万円、法人税等の支払額167百万円等の支出要因があったことによるものです。

投資活動により支出した資金は116百万円となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出51百万円、定期預金の預入による支出50百万円等の支出要因があったことによるものです。

財務活動により得られた資金は、57百万円となりました。これは主に短期借入金の返済による支出226百万円及び長期借入金の返済による支出122百万円等の支出要因があったものの、株式発行による収入395百万円の収入要因があったことによるものです。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の業績は計画通り推移しているため、平成19年11月14日公表の「平成20年3月期 中間決算短信(非連結)」における業績予想の数値に変更はありません。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした簡便な方法を採用しております。

また、その他影響額の僅少なものにつきましても、一部簡便な方法を採用しております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当事業年度より法人税法の改正(所得税法等の一部を改正する法律(平成19年3月30日 法律第6号)及び法人税法施行令の一部を改正する政令(平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産の減価償却費については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

また、平成19年3月31日以前に取得し償却可能額まで償却が終了している有形固定資産については、償却が終了した翌事業年度から、残存簿価を5年間で均等償却する方法に変更しております。

なお、この変更により損益に与える影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期財務諸表

当社は、平成19年4月25日に株式会社ジャスダック証券取引所へ上場しており、平成19年3月期第3四半期は業績の開示を行っていないため、前年同四半期及び増減の各数値は記載しておりません。

また、記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	—	1,587,290	—	—	1,402,289
2 受取手形及び売掛金	—	2,718,628	—	—	2,582,701
3 たな卸資産	—	324,881	—	—	280,689
4 繰延税金資産	—	46,206	—	—	38,874
5 受託開発仕掛勘定	—	179,780	—	—	108,844
6 その他	—	89,984	—	—	77,966
貸倒引当金	—	△2,700	—	—	△3,000
流動資産合計	—	4,944,071	—	—	4,488,365
II 固定資産					
1 有形固定資産	—	91,220	—	—	101,426
2 無形固定資産	—	46,872	—	—	61,818
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	—	56,982	—	—	5,417
(2) 差入保証金	—	83,839	—	—	77,276
(3) 繰延税金資産	—	40,305	—	—	34,463
(4) その他	—	11,401	—	—	12,577
投資その他の資産合計	—	192,528	—	—	129,735
固定資産合計	—	330,621	—	—	292,980
資産合計	—	5,274,692	—	—	4,781,345

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1 買掛金	—	2,796,405	—	—	2,612,546
2 一年以内償還予定の社債	—	55,000	—	—	10,000
3 短期借入金	—	50,000	—	—	226,000
4 一年以内返済予定の長期 借入金	—	170,944	—	—	179,614
5 未払法人税等	—	46,816	—	—	93,000
6 賞与引当金	—	20,350	—	—	73,643
7 売上値引引当金	—	73,718	—	—	—
8 仮受受託開発補助金勘定	—	218,502	—	—	151,502
9 その他	—	122,067	—	—	92,850
流動負債合計	—	3,553,805	—	—	3,439,156
II 固定負債					
1 社債	—	—	—	—	50,000
2 長期借入金	—	38,575	—	—	152,653
3 退職給付引当金	—	51,207	—	—	45,280
4 役員退職慰労引当金	—	50,402	—	—	45,508
5 その他	—	—	—	—	500
固定負債合計	—	140,184	—	—	293,942
負債合計	—	3,693,989	—	—	3,733,098
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	—	321,179	—	—	118,675
2 資本剰余金	—	291,477	—	—	88,975
3 利益剰余金	—	968,109	—	—	840,252
4 自己株式	—	△173	—	—	—
株主資本合計	—	1,580,593	—	—	1,047,902
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価 差額金	—	109	—	—	345
評価・換算差額等合計	—	109	—	—	345
純資産合計	—	1,580,702	—	—	1,048,247
負債純資産合計	—	5,274,692	—	—	4,781,345

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参 考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	—	8,601,443	—	—	9,911,657
II 売上原価	—	6,790,429	—	—	7,671,275
売上総利益	—	1,811,013	—	—	2,240,382
III 販売費及び一般管理費	—	1,535,078	—	—	1,875,967
営業利益	—	275,935	—	—	364,415
IV 営業外収益	—	14,170	—	—	13,851
V 営業外費用	—	21,094	—	—	13,916
経常利益	—	269,011	—	—	364,350
VI 特別利益	—	605	—	—	3,735
VII 特別損失	—	450	—	—	19,558
税引前四半期(当期) 純利益	—	269,166	—	—	348,527
税金費用	—	114,409	—	—	154,657
四半期(当期)純利益	—	154,757	—	—	193,870

(3) (要約) 四半期株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
平成19年3月31日残高(千円)	118,675	88,975	88,975
当四半期中の変動額			
新株の発行	202,504	202,502	202,502
剰余金の配当			
四半期純利益			
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)			
当四半期中の変動額合計(千円)	202,504	202,502	202,502
平成19年12月31日残高(千円)	321,179	291,477	291,477

	株主資本					自己株式
	利益剰余金					
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計	
		特別償却 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
平成19年3月31日残高(千円)	4,710	4,530	250,000	581,011	840,252	—
当四半期中の変動額						
新株の発行						
剰余金の配当				△26,900	△26,900	
四半期純利益				154,757	154,757	
自己株式の取得						△173
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)						
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	—	127,857	127,857	△173
平成19年12月31日残高(千円)	4,710	4,530	250,000	708,869	968,109	△173

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高(千円)	1,047,902	345	345	1,048,247
当四半期中の変動額				
新株の発行	405,007			405,007
剰余金の配当	△26,900			△26,900
四半期純利益	154,757			154,757
自己株式の取得	△173			△173
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)		△235	△235	△235
当四半期中の変動額合計(千円)	532,690	△235	△235	532,455
平成19年12月31日残高(千円)	1,580,593	109	109	1,580,702

前期(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
平成18年3月31日残高(千円)	118,675	88,975	88,975
事業年度中の変動額			
特別償却準備金の取崩 (前事業年度利益処分)			
剰余金の配当 (前事業年度利益処分)			
特別償却準備金の取崩			
当期純利益			
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)			
事業年度中の変動額合計(千円)	—	—	—
平成19年3月31日残高(千円)	118,675	88,975	88,975

	株主資本					
	利益剰余金					株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計	
		特別償却 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
平成18年３月31日残高(千円)	4,710	9,060	250,000	406,820	670,591	878,241
事業年度中の変動額						
特別償却準備金の取崩 (前事業年度利益処分)		△2,265		2,265		
剰余金の配当 (前事業年度利益処分)				△24,210	△24,210	△24,210
特別償却準備金の取崩		△2,265		2,265		
当期純利益				193,870	193,870	193,870
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)						
事業年度中の変動額合計(千円)	—	△4,530	—	174,190	169,660	169,660
平成19年３月31日残高(千円)	4,710	4,530	250,000	581,011	840,252	1,047,902

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高(千円)	540	540	878,782
事業年度中の変動額			
特別償却準備金の取崩 (前事業年度利益処分)			
剰余金の配当 (前事業年度利益処分)			△24,210
特別償却準備金の取崩			
当期純利益			193,870
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	△195	△195	△195
事業年度中の変動額合計(千円)	△195	△195	169,465
平成19年3月31日残高(千円)	345	345	1,048,247

(4) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成19年3月期第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期第3四半期)	(参 考) 前期 (平成19年3月期)
区分	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税引前四半期(当期)純利益	—	269,166	348,527
2 減価償却費	—	42,369	52,604
3 デリバティブ評価損益(△は益)	—	△8,731	△9,676
4 貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△300	300
5 退職給付引当金の増減額(△は減少)	—	5,926	4,929
6 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	4,893	4,754
7 賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△53,292	13,954
8 売上値引引当金の増減額(△は減少)	—	73,718	—
9 受取利息及び受取配当金	—	△1,219	△1,209
10 支払利息及び社債利息	—	4,201	8,250
11 株式交付費	—	9,377	—
12 株式公開費用	—	7,515	—
13 為替換算差損益(△は差益)	—	1,302	14
14 固定資産売却益	—	△305	△1,172
15 固定資産除却損	—	450	—
16 本社移転関連費用	—	—	3,770
17 残余財産分配益	—	—	△2,563
18 投資有価証券評価損	—	—	1,001
19 売上債権の増減額(△は増加)	—	△135,926	△637,865
20 たな卸資産の増減額(△は増加)	—	△51,595	△471
21 仕入債務の増減額(△は減少)	—	183,859	633,424
22 受託開発勘定の増減額	—	△3,935	42,657
23 その他	—	18,181	△18,658
小計	—	365,657	442,573
24 利息及び配当金の受取額	—	1,219	1,209
25 利息の支払額	—	△4,257	△7,755
26 法人税等の支払額	—	△167,541	△159,844
営業活動によるキャッシュ・フロー	—	195,078	276,181
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入による支出	—	△50,000	△50,000
2 有形固定資産の取得による支出	—	△6,635	△65,159
3 有形固定資産の売却による収入	—	2,703	—
4 無形固定資産の取得による支出	—	△3,300	△1,539
5 投資有価証券の取得による支出	—	△51,962	—
6 投資有価証券の清算による収入	—	—	4,063
7 差入保証金の差入による支出	—	△6,616	△28,037
8 差入保証金の返還による収入	—	54	24,981
9 貸付による支出	—	—	△1,800
10 その他	—	△310	△413
投資活動によるキャッシュ・フロー	—	△116,066	△117,905

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成19年3月期第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期第3四半期)	(参 考) 前期 (平成19年3月期)
区分	金額	金額	金額
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入による収入	—	50,000	200,000
2 短期借入金の返済による支出	—	△226,000	△174,000
3 長期借入による収入	—	—	150,000
4 長期借入金の返済による支出	—	△122,748	△141,662
5 社債の償還による支出	—	△5,000	△10,000
6 株式の発行による収入	—	395,629	—
7 新規上場に伴う支出	—	△7,515	—
8 自己株式の取得による支出	—	△173	—
9 配当金の支払額	—	△26,900	△24,210
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	57,292	128
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△1,302	△14
Ⅴ 現金及び現金同等物の増加額	—	135,001	158,389
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	—	1,352,289	1,193,899
Ⅶ 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	—	1,487,290	1,352,289

6. その他の情報

当社は、平成19年4月25日に株式会社ジャスダック証券取引所へ上場しており、平成19年3月期第3四半期は業績の開示を行っていないため、前年同四半期及び比較増減の各数値は記載しておりません。

また、記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 生産実績

当社の事業は、商品の仕入販売であり、生産活動を行っておりませんので、該当事項はありません。

(2) 仕入実績

(単位：千円、%)

事業区分	当四半期 (平成20年3月期第3四半期)		前年同四半期 (平成19年3月期第3四半期)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
不整脈事業	6,175,426	89.8	—	—	—	—
虚血事業	686,887	10.0	—	—	—	—
その他	10,374	0.2	—	—	—	—
合計	6,872,687	100.0	—	—	—	—

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注実績

当社の事業形態は、原則として販売と仕入が同時に発生するため、記載を省略しました。

(4) 販売実績

(単位：千円、%)

事業区分	当四半期 (平成20年3月期第3四半期)		前年同四半期 (平成19年3月期第3四半期)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
不整脈事業	7,475,129	86.9	—	—	—	—
虚血事業	1,103,615	12.8	—	—	—	—
その他	22,697	0.3	—	—	—	—
合計	8,601,443	100.0	—	—	—	—

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。